

2 地震発生時(非常時のお願いと注意ポイント)

⚠ 地震が起きたときは…

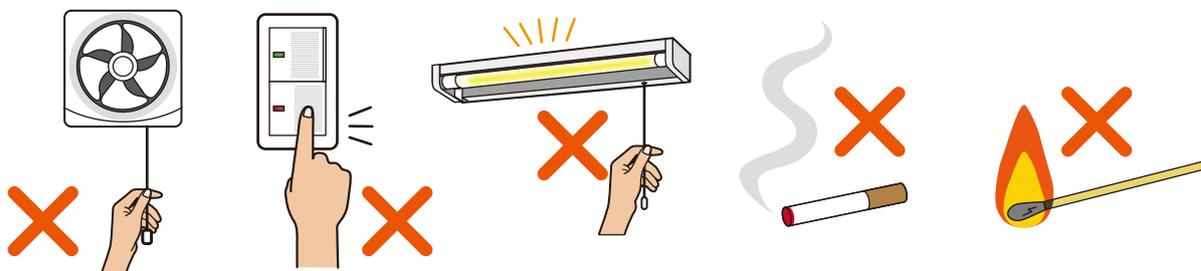
まずは身の安全を確保してください。揺れがおさまってから、使用していたガス機器の火を消してガス機器の状況などに異常がないか確認してください。

震度5程度以上の揺れを感じると、マイコンメーター(ガスメーター)は自動的にガスを止めます。そのため、地震の後にはガス機器が使えない可能性があります。地震が原因でガスを遮断している場合は、マイコンメーターに表示ランプが右図のように点滅します。



大きな地震などでその区域のガス供給を停止する場合があります。

- ①地震がおさまってから、ガス機器の器具栓を閉め(消火)、ガス栓(元栓)も閉めてください。
- ②ガス漏れに気づいたら、すぐ窓や戸を開けて、**東京ガス(ガス漏れ通報専用電話)**へご連絡いただき、屋外に避難してください。**※火や電気は絶対に使用しないでください。**



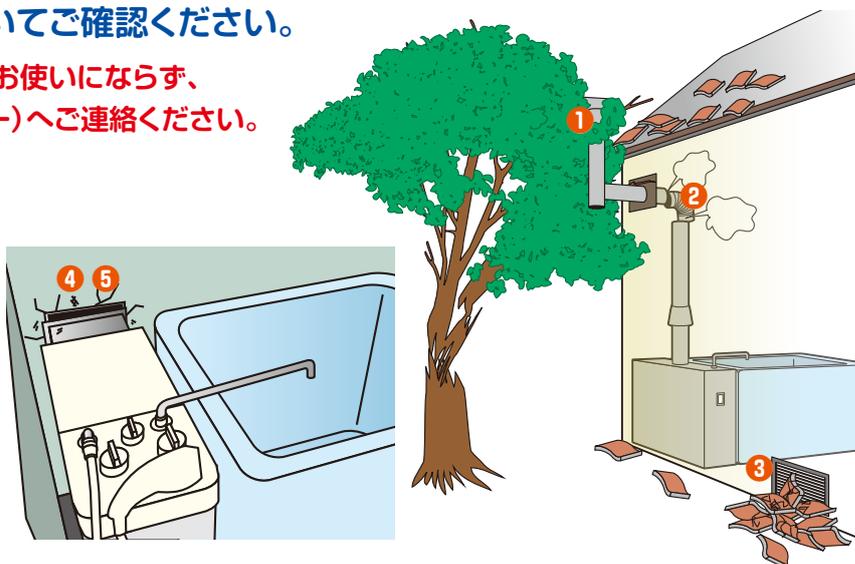
- ③再びガスをお使いになるときは、ガス臭くないかよく確かめてから、ガス栓を開いてください。
- ④ガス栓を開いてもガスが出ないときは、**マイコンメーター復帰方法**に記載されている手順に従って操作してください。
※大きな地震などでその区域のガスの供給を停止している場合や、ガスの配管等が破損している場合は、マイコンメーターを操作してもガスは使用できません。

⚠ 地震がおさまってから、下記についてご確認のうえ、ガスをご使用ください

■給排気設備・ガス機器本体についてご確認ください。

次の①～⑤のような現象があれば**ガスをお使いにならず、CDエナジーダイレクト(お客さまセンター)へご連絡ください。**
フリーダイヤル 0120-811-792

- ①排気筒がふさがって(詰まっ)ていませんか?
- ②排気筒がはずれていたり、穴があいていませんか?
- ③給気口がふさがっていませんか?
- ④壁と排気筒の間にすき間ができていませんか?
- ⑤ガス機器本体が変形・破損していませんか?



■ガス接続具について確認をしてください。

ガスコードやゴム管(ガスソフトコード)がきちんと差し込まれているかを確認し、正しく接続しなおしてください。